

2026年6月9日

各位

JX金属株式会社

TANIOBIS 社タイ国内生産拠点での機能性タンタル粉末の生産能力増強について

JX金属株式会社（社長：林 陽一、以下「当社」）の関係会社である TANIOBIS GmbH（CEO：石井 雅史、以下「TANIOBIS 社」）は、同社タイ国内生産拠点で機能性タンタル粉末の製造設備についての増強投資を行い、生産能力を大幅に引き上げることといたしました。2027 年前半から順次稼働を開始する予定です。

機能性タンタル粉末は、スパッタリングターゲットやコンデンサに用いられています。タンタル製のスパッタリングターゲットは、銅の微細配線の信頼性を保持するための層を形成する材料として用いられており、先端半導体の高集積化・高性能化を支える不可欠な部材です。タンタル製のコンデンサは、小型でありながら高い信頼性と安定した電源供給特性を有することから、AI やデータセンタ向けの高性能半導体の電源回路において重要な役割を担っています。いずれの製品も成長著しい生成 AI データセンタに欠かせない部材であり、機能性タンタル粉末の需要も着実に伸びており、この傾向は今後も継続すると予測しています。

同拠点においては 2022 年 3 月に同製品の生産能力を段階的に引き上げる方針を発表しており、当方針の下で、これまでにボトルネックとなる工程の設備増強を行ってまいりました。今般、スパッタリングターゲットとコンデンサの両部材向けの機能性タンタル粉末の需要の更なる拡大に備えるため、最上流の工程の設備を増強することとしました。一連の設備増強により同拠点の生産能力は 2022 年 3 月比 1.5 倍に拡大します。

今後も当社グループでは、先端デバイスに必要不可欠な先端素材の安定供給を通して、社会の発展と革新に貢献してまいります。

以上



TANIOBIS 社タイ国内生産拠点